

# 続 [ア型] アヴェンジャー 消失事件

GIRLS und PANZER  
Fan book

成人向  
18

Attention!!  
for adult only

トランス  
ガン





アーツまたイクぞツ

もう止めて...

遅エよ...ツ

膣出し...ツ

ほん ほん ほん



ぎゅ

ぎゅ



はあッ

ドッ

パッ

クッ



おう、俺も混ぜてくれよ

しゃあねえなあ 抜かずの二発 行くか

あッ

あッ

ヤッ



ぎゅ

はあッ



ま、また...



ルミちゃん

ってワケで最後は  
お口でゴックン  
してくれよ

クッ  
クッ  
クッ

クッ  
クッ  
クッ

クッ  
クッ  
クッ



はーあいつ等  
元気だな...

こっちはもう  
これで打ち止めだ



あー出た出た...

じゃあー一気にゴックン  
行ってみようか?



そんなルミちゃんの  
ケナゲさに俺さ...  
また勃って  
きちゃった

もうーラウンド  
行こうかー?

ニニニニニニ...



ううっ...

ザー汁飲むのも  
うまくなってきたな

ゴッ









あの日、見知らぬ男たちに  
拉致された私たちは

通報で駆け付けた  
警察に保護された

その後はケアの為  
数週間の入院……



周囲には演習中の  
事故の為、という  
事になっている

ご馳走様  
でした



良いお茶ですわ

飲みの中に見える  
旨味が絶妙で……

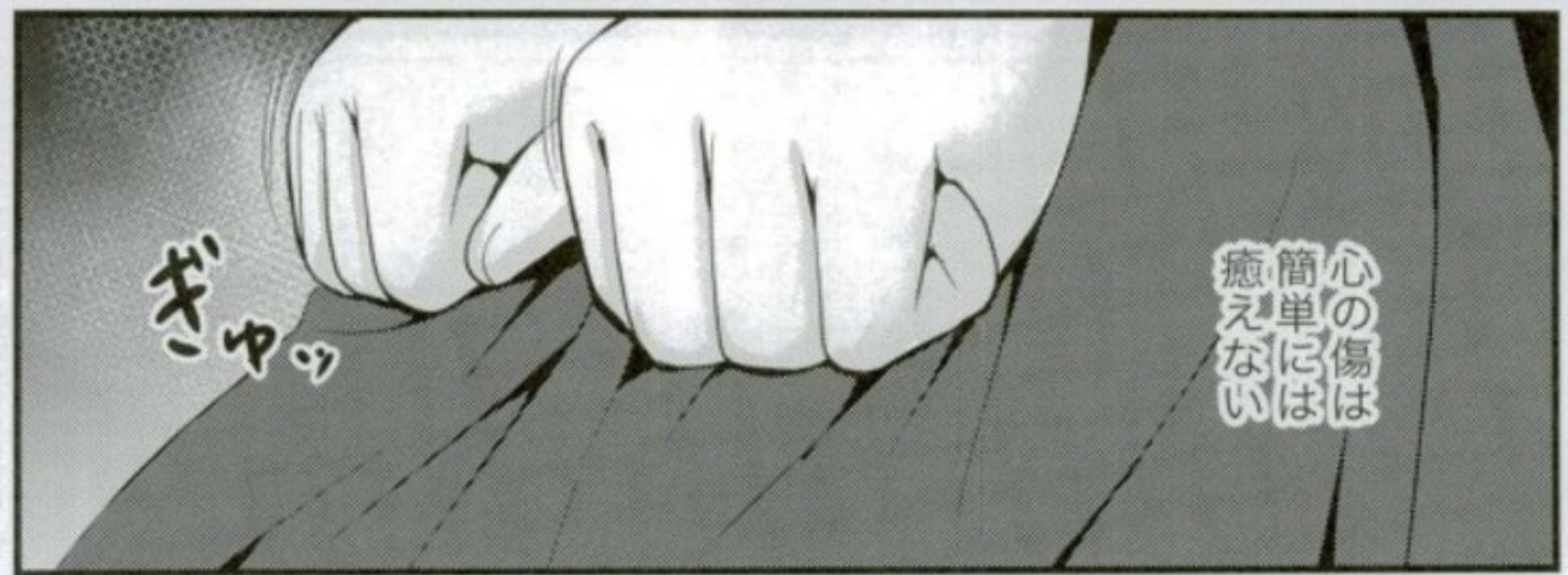
身体の傷は  
癒えても

流石だね。分かって  
買えて非常に嬉しいよ



教授に随分と  
仕込まれましたし……

私の趣味に付き合っ  
てくれるのも君だけだよ



心の傷は  
簡単には  
癒えない

ぎゃッ







ティッシュの用意を  
お願いします

これから戦車道の  
ねーちゃん達を  
フチ犯します

ガッガッ



今更イヤとか  
言ってるんじゃない  
ねえよッ



驚いただろう？



オウ、ハメるぞ  
見てろよ……ッ

もう止めて  
……下さい……ッ



な、何で  
これ……



友人がこの事件の  
担当検事だね

しかしこれを  
手に入れるのには  
流石に骨だったよ

ああ、勿論これは  
他の誰にも見せる  
事のない様  
手元に置いておく  
だけさ



あーッ

今後の捜査等にはさほど  
影響は無い筈だよ



ぼーッ



私……

そう、君だ

見えてるか？お前と  
繋がってるトコロ



うあッ

ヌルヌルグチャグチャで  
めっちゃ気持ちいいぞ……



厄退

厄退

厄退

厄退



えっ……

クィッ……



どうして……  
これが……？

……私がこれを  
見た時の気持ち  
がわかるかね？



クィッ  
はぁッ



それはね……

厄退だよ

厄退……







男を誘うような  
服装をしてッ

教授!? 何を  
言ってるんです

研究室の学生にも  
色目を使っていたらう

ド



私はそんな...

うるさいッ

ガッ



ほ、ほら見ろ  
淫靡な下着だ  
腰をくねらせて...  
私を誘っているのか?

どうして  
そんな事をッ

いつもの先生に  
戻って下さい

ガ

イッ

ハ



む

君の豊満な  
双丘をねぶり…

何を…

ちゅっ

いつも…



駄目ッ

クレヴァスに  
指を這わせ

ぎゅっ

うん

にゅっ

にゅっ

やめ

そう、いつも  
夢見ていた

じゅっ



あッ  
あッ  
あッ

乱暴に肉の芽を  
攻め立てれば

何を言ってるの  
この人は…

どんな声を  
上げるのかと…

あッ  
あッ  
あッ

あッ  
あッ  
あッ







私の全部……ッ  
見られて……

その心まで一糸も  
まとわぬ姿

時間をかけて……

ギ

フツ

どうにかして  
逃げないと……



……先生、今なら  
まだ間に合います  
もう止めて……

ふふっ、こうなると  
哀願の声すら心地良いな



ああアズミ君、  
これが君の……

パ  
じじっ



あのビデオの男たちの  
様に体力任せでイける訳  
じゃないからね……

サメッ

ゴ

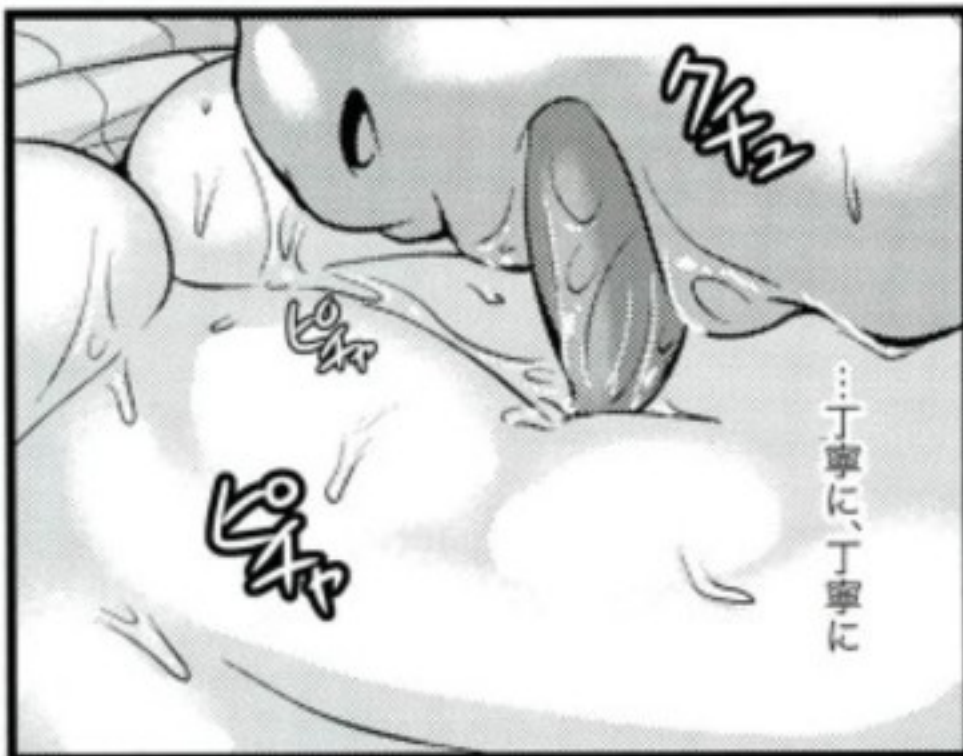


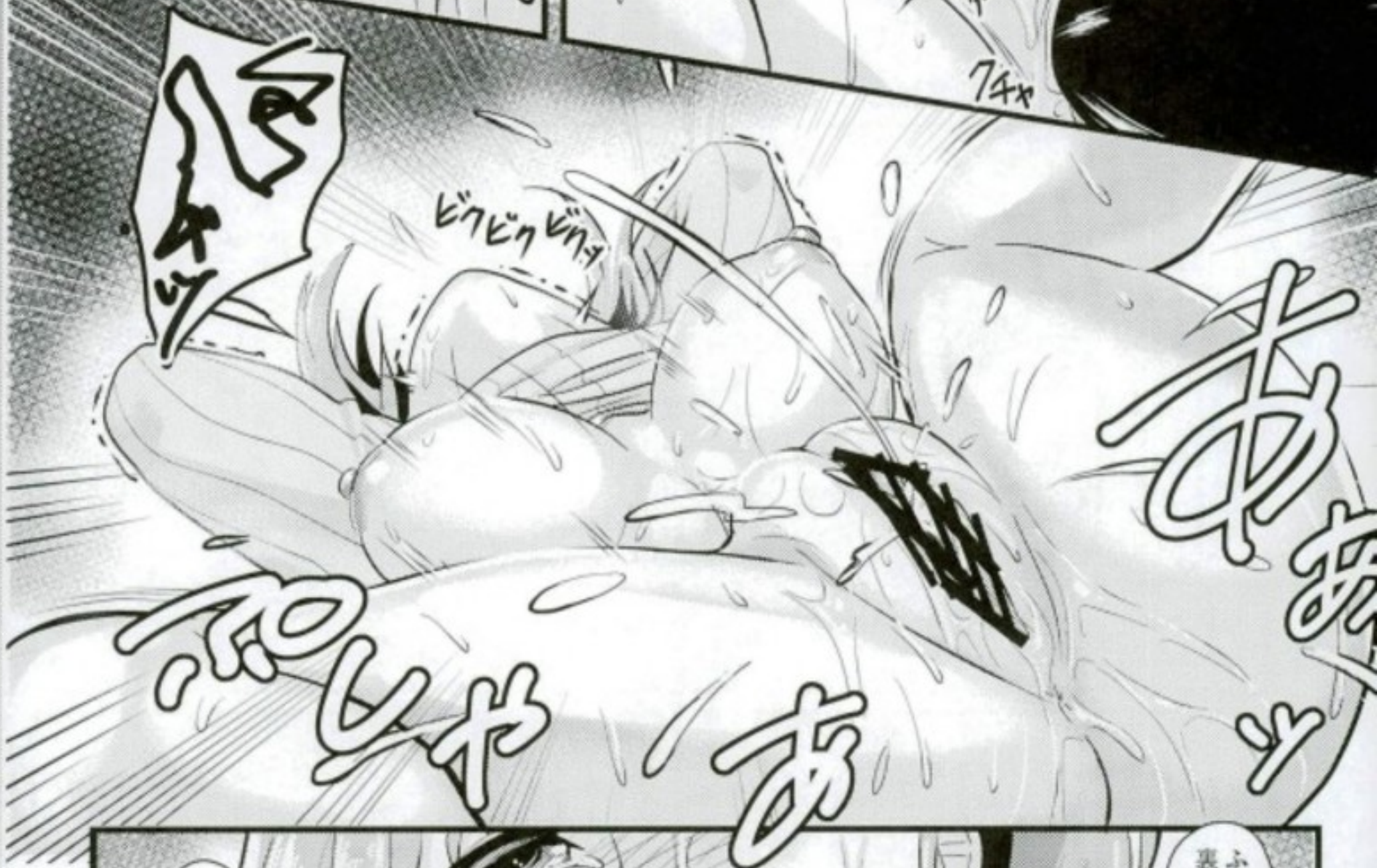
じっくりと  
味わわせて貰おう

ほあッ

ギョッ

ヒョク





ああ……そろそろ

メインディッシュを  
いただくとするかね

……ッ

いやだ

や、止めてッ

お願いです……

わあッ

ふふ……

アズミ君と  
一つに……

ア

わあッ

ああ、ゆっくり

さあいくぞ

私の中に入っ

アズミ君ッ

ああッ

ああッ

ああッ

ああッ

わあッ





こんな事許される訳がない……ッ

君という娘は……

チッ



ああっ、やっと繋がった……

……こんな事



……何故、なんだ

えっ……



ズッ

ズッ

びりびり

あッ

ズッ

ズッ

あッ

君はッ

あッ

あッ

あッ







狂わせたのは  
君だッ、アズミ...



...狂ってる  
あなた  
狂ってるわッ

私が狂ってる  
とすれば



こ、こんなの...



嫌だあ...ッ

うああッ

いッ





彼は思うままに私を犯じた



そこからもう... 滅茶苦茶だった





はぁッ

愛してる…  
アズミ、君をッ



呪詛の様に、  
ただその言葉を  
唱えながら…

びゅんッ

あぁッ

びゅん

びゅんッ

愛してる



びゅん

アズミを  
愛してるッ



さあ今夜は  
愛し合い続けよう  
アズミ……

だ、誰か  
助けて……

